

## 平成 30 年度 N I E 実践報告書

薩摩川内市立川内中央中学校

### 1 活動目標

新学習要領に示された資質・能力育成を踏まえた学力向上の視点で、学習内容への関心を高め、その定着を図るためにマスメディアの一つである新聞の活用をさぐる。

### 2 設定理由

「知識の習得」に重点をおいた教育から「知識を使う能力」に重点がおかれる教育に移行する。そこで、職員には「生徒が学習内容に関心が高まるような新聞の活用方法」を、生徒には「新聞から得られた情報を読み解く力を学ぶ」ことで学力の向上がはかれるのではないかと考え設定した。

### 3 実践内容

#### 国語科

- ・表現を学習するため新聞記事を教材として使用した。(定期テストにて2社の新聞コラムを比較する問題を設定した。)
- ・読解力の向上を図り、三角ロジックを意識した学習に取り組み「事実」「理由付け」「主張」を書き分け身につけさせた。そして、「郷土」をテーマとした新聞づくりに活かした。

#### 社会科

- ・1月3日の朝刊記事「元号総覧」を使って、元号について授業で扱った。
- ・自然災害(九州)の単元で自然災害の原因を調べる活動に新聞記事を使用した。
- ・3社の新聞を比べて、何を中心に伝えようとしているのか考えさせた。

#### 英語科

- ・新聞を参考に、まとまりのある論理的な文章を書くように生徒に促した。

#### 学活

- ・作文を書き、新聞に投稿した。
- ・短学活で話をした。(世界平和監視時計の記事)
- ・学年朝会で特別紙面「維新 150 年」を掲示し、鹿児島の人について話をした。

#### 道徳

- ・新聞の記事(若い目など)を使って授業を構成した。

#### ふる・コミ科

- ・「よむのび教室」を利用して、記者さんに講演を依頼した。
- ・記事の構成を学び、新聞の書き方を学んだ。
- ・小中一貫教育の中で新聞づくりにおける中1が小6に対するアドバイス活動を行った。

## 特別支援教育

- ・オセモコの記事を使って、音読の練習に使用した。

## その他

- ・自校の記事が出た場合は、コピーして全職員に配布した。
- ・教育関係記事を全職員に配布、回覧した。
- ・図書室前に新聞記事を掲示した。(写真1)
- ・図書室入り口にデジタルフォトスタンドを使用して、「しつもん! ドラえもん」「ミナミさんちのクイズ」を掲示し、答えの掲載された新聞を横に展示した。(写真2)
- ・図書室前に南日本新聞社で作成しているワークシートを準備した。(写真3)



写真1



写真2



写真3

## 4 成果と課題

### 成果

- ・今までも新聞を活用した授業や作文の投稿を行っていた職員はいたが、今年度NIEの実践指定校になり、研修を設定したこともあり、新聞記事を取り入れようとする意識が職員の中で高まった。さらに、NIEの可能性を感じ、「授業改善」に取り組んだ職員も出てきた。
- ・新聞を読む機会を増やすことで、文章要約(単元要約)ができる生徒が増加した。新聞と社会は類似点があるので、多面・多角的に考えさせるときは活用効果がある。

### 課題

- ・資料の収集意欲は高まったが、記事のデータベースが学校で使用できないため日々の資料収集が難しい。紙媒体の良さもあるが、保存に場所が取られる。
- ・読書の1つとして新聞が選択肢の1つになるような環境づくりを考えていきたい。